



NO, 144

ORIENTAL

INDUSTRIAL HEALTH NEWS

SEPT.20.2023

発行/一般社団法人 オリエンタル労働衛生協会

〒464-0850 名古屋市中種区今池1-8-4 TEL052(732)2200(代)

発行人/福田 吉秀 編集人/伊藤 達夫 構成/藪野 正樹

E-mail:oriental@muh.biglobe.ne.jp



絵・藪野正樹（二紀会会員）「夏の終わりに」



一般社団法人 オリエンタル労働衛生協会

URL <http://www.oriental-gr.com/orn/oriental.htm>

令和4年度

定期健康診断有所見率の状況（愛知労働局）

(1) 有所見率全体の傾向

愛知局管内の定期健康診断有所見率（定期健康診断を受診した労働者のうち、異常の所見のあった者の占める割合）は、平成29年から令和4年までの間に、5年連続して上昇が続いていたものの、令和4年は減少に転じて55・0%となった。

しかしながら、全受診者の半数を超える者が、なんらかの異常の所見を認められたとする状況は、依然続いており、憂慮すべき状況であることに変わりはない。

なお、愛知局管内の結果を全国と比較すると、増減傾向は、ほぼ同様とみられるが、有所見率は、概して3ポイントほど低い図1。



(2) 健康項目別傾向

愛知局管内の過去3年間における定期健康診断有所見率を、項目別にみると図2の通りとなる。

有所見率が最も高いのは、血中脂質検査で、各年とも30・0%前後となっており。肝機能検査の16・6～17・1%、血圧の14・7～16・2%、血糖検査の10・9～11・8%が、これに続く状況である。

これらはいずれも、いわゆる生活習慣病との関連が懸念される項目である。

項目別有所見率を、さらに長期的にみると図3の通りとなり、平成21～22年頃より各項目とも高止まりを示し、推移している状況である。

図2

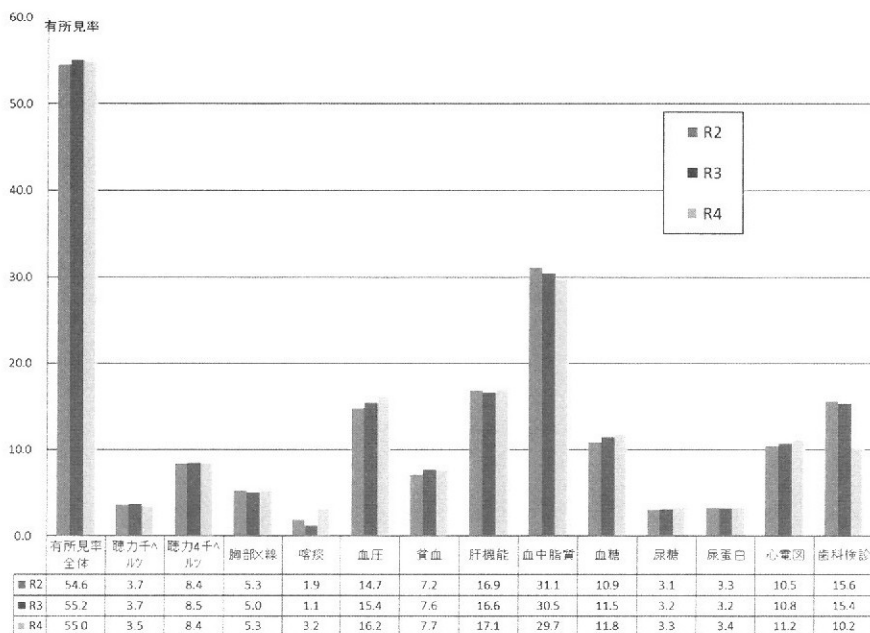
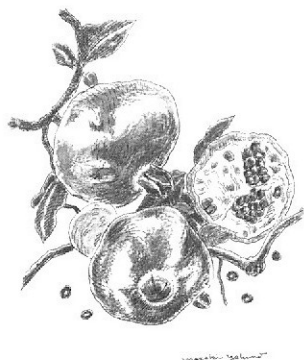
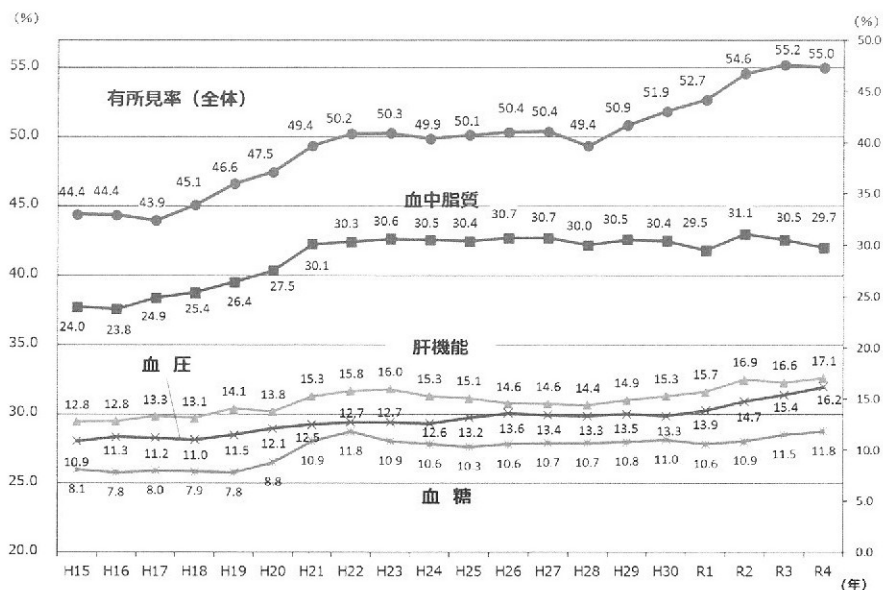


図3



愛知労働局は、独自に「労働者の心身の健康確保のための総合的対策」を、重点目標に掲げ、労働安全衛生法令に基づく義務としての健康確保措置と、努力義務としての健康保持増進措置を総合的に推進し、労働者の心身の健康確保を図ることとしており、定期健康診断有所見率の上昇防止を含めて普及促進を図る。

(3) 定期健康診断有所見率の上昇防止対策等

講演再録

「我が国における糖尿病の現状とその上手な付き合い方」

愛知医科大学医学部教授（医博） 神谷 英紀 先生

6月の通常総会に続いて行われた講演会を誌上再録させて頂きました。演題と講師は、「我が国における糖尿病の現状とその上手な付き合い方」、医学博士・神谷英紀先生（愛知医科大学医学部内科学講座 糖尿病内科 教授、愛知医科大学病院 糖尿病センター）です

生活習慣が向上すると

糖尿病が：

愛知医科大学の神谷と申します。ハイブリットというオンラインの講演が増えておりますのでこれだけ多くの皆様の前で講演は久しぶりです。糖尿病の現状と治療法を簡単な形でお話ししようと思います。最近こんなふうだとご理解頂きたいと思っています。いま20数名のスタッフと一緒にやっています。日本でも、世界でも糖尿病患者さんは増え続けております。デー

タを見ますと、人口を反映する形になりますが、2003年に、糖尿病患者さんの数が一番多いのはインドで、中国、アメリカと続きます。日本は5位、ドイツは6位ということです。その後は発展途上国がその下を連ねている形になります。それが2025年には、糖尿病患者さんの数は相変わらず、インド、中国、アメリカと、特にインド、中国は倍に糖尿病患者さんがすごい数で増えています。そして次が上がってくるのが、パキスタン、ブラジル、

メキシコ、エジプトといった、人口が多く、今まさに生活習慣が良くなった国々が順位を上げてきます。

これに対し、ある程度発展した国の日本、ドイツは糖尿病の数は増えていくのですが、上げ止まりの印象です。日本、ヨーロッパをみると、日本の国が抱えている大きな問題で、これから人口が減っていくのではないかと、実際減っているのですが、また少子高齢化が響いていくということです。

1950～2000年ぐらいまでは、日本では糖尿病患者さんの数はぐんぐん増えてきましたが、そこに大きく関わっている因子は、ご存知のように生活習慣で、世の中が便利になって、食べ物美味しくなったことが大きな原因になつてきました。

高齢化で筋肉減も

糖尿病の原因に

最近の10～20年では、どちらかと言えば、日本の社会を

反映した高齢化、つまり、ご高齢の方が糖尿病になつてきたというのが傾向としてよくあります。

例えば70～75歳で始めて糖尿病を指摘されるという現象をみるわけです。

なぜ、高齢になると糖尿病になるかというと、一つ大事なことは、筋肉が減るという現象であります。糖尿病においては糖分が使われる臓器が色々ありますが、筋肉が凄く大事です。高齢になると、サルコペニアとかフレイルといった言葉を聞いたことがあると思いますが、筋肉が凄く減ってくるという現象が起こってきます。NHKテレビなどを見ていると、年齢を重ねるにつれ「チョコキンをしましう」と、お金と筋肉をかけておられる先生もおられるわけで、筋肉が良く維持されると糖尿病からも遠ざかっていると、筋肉が減ってくると、糖尿病になつてくるわけです。また加齢という現象に伴い、血糖値を下げてくれるインスリンというホルモンの出

方が悪くなってくるということがあります。これも糖尿病に絡む訳です。これは、あくまでも高齢化という現象に、加齢という現象が関わっていると考えて頂いて間違いがありません。ですから、日本とかドイツなど人口がプラトリーに達した国においては、高齢の糖尿病患者が増えてくることが特徴です。

いま日本では、70歳以上の方では、4〜5人に1人が糖尿病になっているのではないかと、といわれています。

一方で2000年頃までの日本とか、ブラジル、メキシコ、エジプトなどの国では、何が起きているかを見てみると、1950〜2000年にかけて糖尿病患者さんは、右肩上がりで凄く勢いで増えてきました。これが今止まっているわけなんです。そこに何が関わっているか、という話ですが、もちろん生活習慣病といわれる通り、生活習慣において食事と運動が大きく関わっている。そこで食事です、食べ過ぎているのかと

いうと決してそうではありません。

1日当たりのエネルギー摂取量を見ると、1950年頃も、2000年頃も、2千キロカロリーで大体固定されているわけなんです。食事は増えていないのに、何が問題になっているのかというと、それは食事の中に占める脂肪の割合です。

つまり油が増えてきたということです。油というのは、美味しいものと記憶してしまうのですが、そこからどんどん食べてしまうことが原因になります。

脂肪の多い食生活の改善と、もっと歩くこと

油の摂取量が増えてくることによって、糖尿病患者の数と比例しているのではないかと考えられています。脂肪の多い食生活、批判するわけはありませんが、やはりファーストフードが大きな原因になっているといわれています。

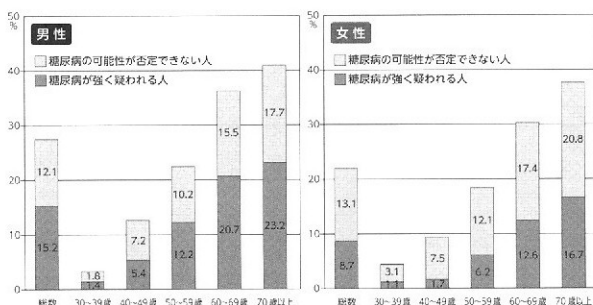
ハンバーガー店の店舗数の増え方と、糖尿病患者さんの増え方が比例しているのではないかとデータがあるぐらいで、食生活に油の多い食事が深く関わっているのではないかとされています。

特に何がいけないかと言いますと、どこのお店にもあるフライドポテトのようなものが良くなって、あれは炭水化物を揚げているわけです。ぽくも年齢とともに少しずつ控えるようにしていますが、食べていけないというわけではなくて、小さいうちから少し控えるようにしておくと、体質が糖尿病の方から遠ざかっていくのではないかとされています。

一方、運動ですが世の中便利になりました。車の保有台数が糖尿病患者さんの増え方と一緒に、というデータがあります。ドア・ツー・ドアというすごく便利な移動手段が歩数を減らしてしまっているということが大きな原因だといわれています。これは部活動とかジムへ行く運動が

減っているということではありません。やはり、ちよつとした歩く量ですね。短いエスカレーターがありますが、あいうものは使わなくていいのだと思います。ジムへ行く時、階段もあるのですが、ジムへ行く方もエスカレーターやエレベーターを使っているわけです。やはり、少しづつ歩くということを、もう一度思い出していただきたい。

日本の糖尿病患者数



日本政府が言っているのは、千歩〜2千歩、男性なら2、3千歩、1日当たり増やしていただくと、糖尿病を含めた生活習慣病から離れていくことができるといわれていきます。携帯電話で今の歩数を確認いただいて、プラス千、2千という歩数を考えて生活しますと糖尿病だけでなく高血圧とか脂質異常症とかの病気から離れていくことができますと思います。

糖尿病とはどんな病気か

これはよくが学生さんに必ず聞くわけです。糖尿病とは、「おしっこから糖が出る病気」と書かれています。患者さんから質問された場合は、「膵臓から分泌されるインスリンの量、あるいは作用が低下してしまつて、血液中の糖分、血糖値が高くなる病気です」とお答えします。

血糖値が高くなる病気ですが、糖尿病という名前が付いているので、これはちょっとおかしいのじゃないかと、

今いわれています。

どうして血糖値が高い病気が糖尿病という名前が付いたかといえ、この病気は古代エジプト時代からあるわけ、おしっこが甘い匂いとかは、おそらく尿の中に糖が混じつたのだろう、というところから、こういう名前が付けられたといわれているわけで、実際に血糖値が測れるようになった1900年前後に、尿に糖が出る病気は血糖値が高い病気だと分かつて、その頃には糖尿病という名前が馴染んでいたのかもしれませんが、この名前がずっと残ってきたというわけです。

しかしこの病名はもう少ししたら変わるかもしれません。この名は血糖値が高い病気を反映していないので、「高血糖病」とか「代謝症候群」とかの名前になるかもしれませんし、糖尿病という病気は英語で「ダイアベティス」というのですが、この名前も付いてくるかもしれません。その理由は、病態を反映していないということと、「尿」

という名が入っていることは、イメージが良くないのではないか、また1型糖尿病は小学生の女子がなりやすい病気、こういう病名はいじめの対象になるのではないかと、という意見などです。そういうわけで、イメージ的なことも含めて、変えた方がいいのではないかとされています。

血糖値、血液中のブドウ糖が上がると申しましたが、食事の中心は何かと云いますと、炭水化物です。

食事の三大栄養素は、炭水化物、タンパク質、脂質ですが、炭水化物の中には、ご飯、パンだけではなくて、うどん、とか、ジャガイモ、サツマイモなどの芋類も入っています。比較的認識されていないことが多いですから、注意が必要です。

昔はデンプンと習った炭水化物は食べると、唾液や膵臓から出てくるアミラーゼというものによって分解されて、細かいブドウ糖に分かれます。すると、腸管から吸収さ

れ、血液中に入ってきます。ブドウ糖は血液中の糖分を上げることになるので、体はインスリンというホルモンを出して血糖値を下げるようになっています。

糖尿病がまったくない方は、食事の前、血液中の糖分は大体100前後です。食事をすると、速やかに120〜130まで上がりますが、その後、すぐにインスリンが出て下がっていくというのが健康人の血糖値です。

インスリンとは

インスリンは、肝臓があつて、腸管があると膵臓という臓器がどちらかというと、背中の方にありますが、ここに顕微鏡で見ると島のように見えるランゲルハンス島（ランゲルハンスという人が見つけたのでその名から付けられました）があつて、ここにあるβ細胞からインスリンは出てきます。

インスリンは糖尿病の領域では、血糖値を下げるホルモ

ンとして有名です。血糖値を下げるという言い方は間違っ
てはいませんが、もう一つ大
事な役割を果たしています。

それはブドウ糖とインスリ
ンが一つの細胞の中に入るわ
けで、すると、そのブドウ糖
が細胞にとってエネルギーと
して働きます。細胞の中にブ
ドウ糖が入らないと、細胞は
死んでしまいますし、組織は
ダメになって人間も死んでし
まうわけです。

ですからインスリンの役割
というのは、体の中に流れて
いる糖分、エネルギー源を細
胞の中に適切に取り入れさせ
る役割をしているのです。

私たちは、糖尿病をどうや
って診断しているかと言いま
すと、血糖値を診て決めてい
ます。

先ほど言いましたが、糖尿
病がまったくない方は、食事
の前の血糖値は大体100 mg
/dl 前後で、110 mg/dl
位までです。糖尿病の疑い
がある方は、食前の血糖値が
126 mg/dlを超えていた
りとか、ブドウ糖負荷試験

で血糖値が200 mg/dlを
超えていたりとか、また食後
の血糖値であつても200 mg
/dlを超えているのが目立つ
ような方は、糖尿病のの疑い
があるということで、健診結
果を見て頂いて、ご注意ください
ことが大事です。

もう一つ、今日は深くは話
しませんが、ヘモグロビンA
1cといって、糖尿病の状態
を評価する値があります。こ
の値が6.5を超えている方
は糖尿病の疑いがあります。
このヘモグロビンA1cとい
うのは、糖尿病がある方にお
いては治療がうまくいって
いるかどうかを判定する一番の
指標として使っています。

血糖値の見える化

最近では血糖値をかなり見
えやすくする機械が出てき
ました。「フリースタイルリ
ブレ」というもので、おそら
くインターネットで検索する
と、購入することができます。
500円硬貨位の大きさで、
細い針が出ていて皮膚に刺し

ます。刺した状態になると血
糖値の測定器になります。こ
れは糖尿病でない方でも簡
単に買うことができます。自分
で測ることができます。2週
間、血糖値を測り続けること
ができます。1回刺して受信
器を近づけると、血糖値がポ
ンと出ます。過去の血糖値も
線で描出されます。可視化で
きると表現していますが、優
秀な機械です。アプリケーシ
ョンを使うことにより、リブ
レのデータをiPhoneや
Apple Watchで確
認することができます。こう
いった情報は私たち医療者よ
りも患者さんの方がいち早く
入手されるというのが実情で
す。こういう機械を使えば、
糖尿病の血糖値の推移を見
ることが出来ます。

糖尿病は血糖値が上がる

病気で

私のことですが、10年前は
血糖値は100前後で推移し
ているので、まだ糖尿病には
なっていないと思います。盛

岡市にいましたが、わんこ蕎
麦を80杯、もり蕎麦では5、
6杯というところでしょう
か、食べていましたが、血糖
値は上がりません。

結局は脾臓に働きかけてイ
ンスリンを無理やり出させて
いるという現象が起っていま
す。それは、脾臓に負荷がか
かっているわけで、血糖値は
上がらなかったとしても、イ
ンスリンをたくさん出させる
ようなことをしているわけで
すから、長くやっていると、脾
臓の細胞が疲れてしまいイ
ンスリンが出せなくなってい
て、結果的に糖尿病になっ
ていくわけです。

糖尿病の方はどうなるか
と見てまいります。ヘモグロ
ビンA1cが7%を切ってい
る比較的糖尿病の状態が良
い方、夜中の血糖値が大体
100位ですが、食事をす
ると、160前後まで上がっ
ていることが分かります。そ
れが7.8%になると、血
糖値が200位まで上がっ
てきて、その後8.9%位か
ら、9%を超えると血糖値が

300まで上がります。糖尿病という病気は血糖値が上がる病気ということを変更してご理解ください。

(註、血糖値の単位は略)

糖尿病の分け方

大きく分けて1型糖尿病と2型糖尿病があります。

いま日本でも世界でも増えているのは、2型です。この患者さんの割合は95%位です。生活習慣が大きく関わった糖尿病と考えられます。

1型は割合が少ないです。ご高齢の方でもなることはありますが、多くの方は小学生、幼稚園、下手をすると赤ちゃんの時に発症することもあります。

よくいわれるのは、風邪にかかった後、風邪のウィルスに対する白血球が作った抗体が間違えて膵臓を攻撃することがあるようで、それが膵臓を壊してしまって糖尿病になるといわれています。

1型糖尿病は、なってしまうと物心がつく前から、下

手をするインスリンを1日4回注射しないといけないとか、あるいは血糖値を1日4回測定しないといけないとか、そういった事態になるわけです。膵臓がとにかくやられてしまうので、血糖値を下げるホルモンが出ません。そうなる糖尿病になるのは当たり前です。

この病気は、まだ本当に何が原因が分からないので、慰めようがないわけです。そのお母さんが責められるような時代がありました。あくまでも交通事故的なものだとご理解いただきたい。

1型糖尿病の治療

今は、インスリン治療ができて良いわけですが、インスリンが見つかったのは1900年ちょっと前で、それまでは1型糖尿病になると間違いない死んだわけです。1922〜1923年のデータですが、これは1型糖尿病の患者さんでガリガリに痩せた少女で、インスリンがなかったら

死んでしまいます。どうなったかというところ、血糖値が良くなったことも大事ですが、細胞に栄養が行き渡って正常に大きくなることができました。

インスリンが発見され実用化されることによって、糖尿病が死の病では無くなったのは、ちょうど100年前です。実用化されて22年になります。当時のインスリンは豚や牛の膵臓から取り出していました。打つと必ず赤く腫れ上がりました。腫れ上がっても薬になつて生きていくことができませんでした。死ななくても済んだということが1920〜1923年以降始まったわけです。いまの倫理からはとんでもないことで、恐らく人体実験みたいに捉えられてしまいますから、当時だからできたと思います。いま、iPS細胞などが見つかり、日本はすごいところがあります。本、世界の倫理が邪魔をするわけです。

先ほど豚とか牛からインス

リンを取ったと申しましたが、いまは人のインスリンを大腸菌とかに植え込んで増やし、それを清潔に取り出して使っています。

1日4回打つ治療は大変では、と思われませんが、技術もだんだん良くなっています。例えばインスリン・ポンプなどもそうです。これは3日に1回交換すれば良いので、針を刺す回数は減ってきます。

さらに、先ほどのリブレのような機械をつけて血糖値を感じて、情報を飛ばすこともできます。まだ発展途中ですが、すごい機械が順番に出てきていますので、1型糖尿病の患者さんの治療はだいぶ良い方向に向かっていくのではないかと考えています。

移植

膵臓移植も出来ませんが、これは人が死なないと出来ません。膵臓の中にある膵島を取り出す技術ができて

きましたので、脾臓だけを取り出して、脾臓移植という方法も開発されています。脾臓移植と分けて脾臓移植と呼んでいます。これも人が亡くならないと脾臓が頂けないので、ドナーが限られているのが問題です。今後、こうしたものが発達するためには、iPS細胞の技術などが進んでいかなくてはならないといわれ、こうした面で努力されている先生方も日本でも多くおられますので、期待したいと考えているところです。

2型糖尿病

この2型糖尿病は、インスリンは出ているのですが、「量が足りない」とか、「インスリンが出るのが少し遅くなつて、血糖値を十分下げることが出来ない状態」、あるいは少し肥満の方では「インスリンの効きが悪くなる」と私たちは表現するのですが、こうした状態をインスリン抵抗性と呼んでおります。たくさんインスリンが出ていても血

糖値を下げるのに寄与できない状態を指しております。これらは2型糖尿病における特徴だと考えております。

2型糖尿病は、特に初期におきましては症状がないのです。最近では健診技術が発達しておりますので、見つけ出すことはできるようになりましたが、患者さんが通院を続けてくれないケースがよくあります。なぜかというと、症状がないからです。糖尿病という病気はまったく症状がなく、よく食べられます。この状態が続いていくと怖いよ、というわけです。

血糖値が段々上がって来ると、口渴、多尿、体重減少など、高血糖による典型的な症状が出る方がおられます。症状が出ると、患者さんはびっくりして病院へ来るわけですが、こういうふうに至らない状態の患者さんもおられます。至らない状態が続くとどうなるか、つまり糖尿病はあるのだけど、症状が全くないので放置されると、すごく怖いわけです。何が怖いのかと

言うと、糖尿病は合併症が、血糖値が高いことによっていろんな症状を起こしてきます。

怖い三大合併症、し・め・じ

三大合併症は教科書的に、私たちは「し・め・じ」と覚えてました。「し」というのは神経障害。足の感覚がなくなつてきて、ヤケドしても気づかないとか、そういったところから足の切断につながるようなことがあるわけで、こういった末梢神経障害があります。「め」は目で、網膜症。失明の原因につながってきて後天性失明の第3位になっていきます。そして「じ」は腎臓で、腎症といって、これがダメになると透析になります。いま糖尿病からくる腎臓病が、透析疾患の第1位です。こういった合併症になってしまつて、生活の質がすごくやられてしまうわけです。

あとは大血管障害といって、脳梗塞とか狭心症、心筋梗塞、また足の血管が細くな

るといった病気にもなることがあります。これは糖尿病の悪い状態が長く続くと、掛け算で起こってきますので、いかに防ぐのがすごく大事だと考えるところ、糖尿病の方にはしっかりと病院へかかり続けて頂くことが大切だと私たちは考えています。

糖尿病の分類

	1 型糖尿病	2 型糖尿病
患者さんの割合	5%以下	90%以上
主な発症年齢	若年（25歳以下）が多い	中年以降が多い
主な誘因	ウイルス感染など	過食、肥満、運動不足、ストレスなど
症状	のどの渇き、多飲・多尿など	無症状のことが多い
体型	やせ型が多い	肥満型が多い
治療方法	インスリン注射が不可欠	食事療法と運動療法が基本。飲み薬（経口薬）やインスリン注射を併用する場合も多い

パワーハラスメントとメンタルヘルス ②

メンタルヘルスマネジメント・サポートセンター

産業カウンセラー 山本英夫

指導のために「何を言うのか」も大切ですが、「どのように言うか」も非常に重要です。「強者の鈍感・弱者の敏感」という言葉があります。立場の強い人は、自分の言動に鈍感ですが、逆に立場の弱い人はそれに敏感です。何気なく使った言葉が、立場の弱い人には必要以上に強く受け止められ、傷つけてしまうことがあるものです。

悪気のない正しい言動でも、言い方や言葉の選び方には細心の注意が必要です。



「労働者の就業環境が害されるもの」という部分が、最も判断を難しくしているのは、ストレスへの耐性が個人個人で異なるからです。ここは身体的および精神的に、社会一般の労働者が看過し得る程度の支障であるか、どうかで判断します。個人にこだわり過ぎると、他の労働者との公平性を保てなくなるからです。

付け加えますと、パワーハラ行為を直接受けた人だけが被害者なのではありません。パワーハラ行為を目の当たりにさせられることで不快な思いをしたり、精神的に追い詰められたりする人も、また被害者です。私は、それで退職していく人を何人も見てきましたが、それは企業として大き

な損失です。

また、パワーハラの加害者になりやすい人は、その人自身は仕事ができ、職場から重宝されることが多く、人間関係の問題が表面化しても、業務の効率や継続を優先するために放置されてしまいがちになります。長期的に考えると、休職者や退職者が出れば、職場としてもつと困ることになるはずなのですが、日々の仕事に追われている状況では、見て見ぬ振りになってしまう傾向が強いです。

メンタルヘルスとパワーハラの関係について、被害者がメンタルヘルス不調に陥る可能性は想像に難くないと思いますが、それだけではありません。そもそも加害者自身も大きなストレスを抱えていて、そのはけ口としてパワーハラ行為が生み出されている一面が無視できないからです。

精神的に余裕があり、安定している人間は、他人を攻撃したりしません。メンタルヘルスを低下させている人間が、パワーハラによってメンタル

ヘルス不調者を生み出す：そういう悪循環に陥っているのです。そこから脱却するには、職場の全員が健やかに就業できるような環境づくりが必要です。社風や職場環境等が、パワーハラやメンタルヘルス不調を生み出す温床にはなっていないでしょうか？

前述した通り、社会的にはまだまだパワーハラに対する理解や対応は足りていません。パワーハラに対処するための就業規則の整備、相談窓口の設置と実施、事実関係を迅速かつ正確に確認し、適正な措置を行い、再発を防止する体制の整備など、課題は山のようにあります。

まずは、会社全体でパワーハラに関する共通の認識を持つところからがスタートです。厚生労働省のサイトにも詳しい情報は上がっていますし、ハラスメント関連の書物も多く刊行されています。

オリエンタルでもハラスメント研修を行っていますので、お役に立てて頂ければ幸いです。

動物由来感染症にかからないために②

えーっ、猫や犬に口移しで
エサをあげてる!? やめましようネ!!

協会理事長 福田 吉秀 (医博)

動物由来感染症の続編です。厚生労働省から「動物由来感染症2022 ハンドブック」が、出版されています。

ワンヘルス(One Health)

動物から人へ、人から動物へ伝播可能な感染症は、すべての感染症の約半数を占めており、医師および獣医師は活動現場で、人獣共通感染症に接触するリスクを有しています。こうした分野横断的な課題に対し、人、動物、環境の衛生に関わる者が



連携して
取り組む
「One
Health」
(ワンヘルス)

ス」という考え方が世界的に広がってきています。分野間の連携が、ますます重要となってきています。

その背景には

人間の社会環境の変化と、行動の多様化があげられています。

例えば、交通手段の発展による膨大な人と物の速やかな移動、人口の都市集中、土地開発と自然環境の変化、先進国では、高齢者など感染抵抗力が弱い人々の増加や、野生動物のペット化などです。

そのような中、未知の感染症の出現(新興感染症)や、忘れていた感染症が勢いを取り戻したり(再興感染症)しています。新興感染症の多く

は動物由来感染症です。

私たちは多くの生物と共存していることを忘れずに、幅広い視野に立つて感染症対策を立てていく必要があります。

新しい感染症の出現

世界では新しい感染症が次々と出現しています。その多くが動物由来感染症です。

それらの中には人への感染力も強く、重症化する傾向があるもの、特異的な治療法がないもの、ワクチンが実用化されていないものなどもあります。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、エボラ出血熱、マールブルグ病、中東呼吸器症候群(MERS)、ハンタウイルス肺症候群などです。

動物由来感染症は、世界保健機関(WHO)が確認しているだけでも200種類以上あります。

また、生物テロに用いられる可能性のあるものとして、炭疽菌、ペスト菌、野兔病菌などの細菌、ウイルス性出血

熱の原因の種々ウイルスなどがあげられています。これらはいずれも動物由来感染症の病原体です。

日本には動物由来感染症が少ない

世界中に数多くある動物由来感染症のすべてが、日本に存在するわけではありません。日本は世界の中では例外的に動物由来感染症が少なく、寄生虫や真菌による疾病を入れても、数十種類程度と思われれます。

少ない理由としては、地理的に温帯に位置しており、熱帯・亜熱帯に多い感染症がありません。島国であるため、感染源となる動物の周囲の国々からの侵入が限られています。これらの地理的要因のため、野生動物由来の感染症やマダニ・蚊などの節足動物(ベクター)が媒介する動物由来感染症が比較的少ないと思われれます。

これまでに、家畜衛生対策、ペスト(ネズミ)対策、狂犬病(犬)対策などを徹底して行っ

てきました。その結果、家畜のブルセラ症や牛型結核のような家畜から人に感染する感染症は、ほとんど見られなくなりしました。ペストや狂犬病は国内から一掃されました。

伝播様式

病原菌の伝播は、感染源である動物から直接、人にうつる直接伝播と、感染源である動物と人との間に何らかの媒介物が存在する間接伝播の、大きく二つに分けることができます。さらに間接伝播は、感染動物体内の病原体を節足動物（ベクター）が運んで人にうつすもの、動物の体から出た病原体が周囲の環境（水や土など）を介して人にうつるもの、および畜水産物などの食品が、病原体で汚染されている場合に分けて考えることができます。

身近な動物の感染症 ―猫ひっかき病

病気の特徴（症状）

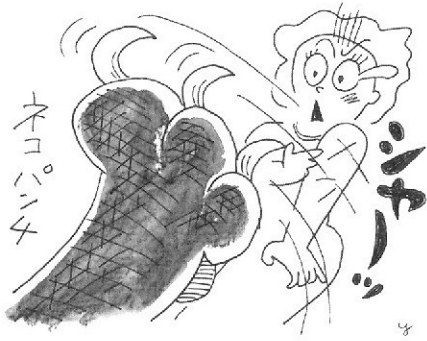
1週間前後で、受傷部の

丘疹・水疱、および発熱が現れます。その後、傷口の上位のリンパ節が痛みを伴って腫脹します。通常、予後は良好で、症状が数週間、数カ月継続するものの、自然治癒します。

感染経路・感染状況

猫ひっかき病は、バルトネラ菌を保有したノミに吸血された猫にひっかかれたり、咬まれたりしたことにより、傷口から人に感染します。

日本で、この猫ひっかき病の原因であるバルトネラ菌を持つている猫は、全体の9%



15%といわれており、特に外

に出る機会がある猫、野良猫、年齢が若い猫、温暖な気候に住んでいる猫は感染率が高いといわれており、猫との接触により猫ひっかき病になりやすいので注意が必要です。

菌は猫の赤血球内に存在します。保菌した猫に咬まれたり、ひっかかれたりして、皮膚から直接感染します。

保菌猫を吸血したネコノミから感染することがあります。特に子猫の保菌率が高く、保菌猫も患者も西日本に多いようです。

予防としては

動物との節度ある触れ合いを心がけ、引っ掻かれないよう気をつけましょう。猫にはノミの駆除や防虫薬などを使用します。

猫ひっかき病は、軽症であれば自然治癒することが多いのですが、免疫系疾患を抱えている人や、子ども、高齢者など免疫力が低い人は、症状が悪化しやすいようです。

猫感染症研究会からの提言

東京大学大学院・農学生命科学研究科獣医内科学教室の辻本元名教授（現日本動物高度医療センター東京病院長）の猫感染症研究会にて猫感染症の情報が発信されています。

猫ひっかき病の予防として、「猫ひっかき病の発症には猫が深く関与しているものの、猫との接触や、受傷で直ちに発症することはない。性格のおとなしい猫を飼うこと、定期的な爪切り、猫（特に子猫）との接触後の手指の洗浄、猫による外傷の消毒、並びにネコノミの駆除などの、一般的な衛生対策で対応する。子どものいる家庭内で猫を飼育する場合、ノミ対策を施された猫や、バルトネラ菌血症が陰性であることを確認された猫を飼育することも考慮する。また、免疫不全状態にある人は、猫ひっかき病以外の、感染症の可能性も考慮して、猫との接触は避けるべきである」。

パスツラレ症

パスツラレ菌は、猫や犬などの口腔内常在菌で、猫の約100%、犬の約75%、猫の爪25%が、この菌を保有していると考えられています。鳥・ネズミ・ウサギなどからも感染の可能性があります。飛沫を介した経気道感染もあります。



鳥由来感染症ーオウム病
突然の発熱（38℃以上）で発症し、咳や痰

を伴い、全身倦怠感・食欲不振・筋肉痛・関節痛・頭痛などのインフルエンザのような症状です。重症例では、呼吸困難や意識障害を起こし、診断が遅れると死亡する場合もあります。

インコ、オウム類に口移しでエサを与えないなど、濃厚な接触を避け、節度ある接し方が大切です。特に妊婦さんは注意してください。ケージ内の羽や糞を小まめに掃除してください。鳥の世話や、ケージの掃除をする時はマスクや手袋を使います。

病鳥から大量の菌が排泄されるので、鳥の健康管理に注意しましょう。鳥を飼っている人が治りにくい咳や、息苦しさなどの症状を感じたら、オウム病を疑って受診し、鳥

咬まれたところの腫れと痛み、その後、急速に皮下の炎症が、深く広い範囲に拡大した蜂窩織炎（ほうかしきえん）になることがあります。まれに敗血症に進行します。局所症状が出るのが早いことが特徴で、早い時は1時間以内に発症します。気道から感染すると、風邪、気管支炎、肺炎、副鼻腔炎などの症状を示します。

お年寄りや子ども、糖尿病・免疫不全の基礎疾患があるなど、抵抗力の弱い人は感染・重症化しやすく、中には敗血症などの重症な全身症状を起こすことがあります。動物との節度ある触れ合いを心がけ、咬まれないように気をつける、動物と口移しやキスなどしないようにすることが、予防になります。

クリプトコックス症

鳥由来感染症です。健康者の肺クリプトコックス症例では、風邪症状もしくは無症状です。

免疫力が低下していると、時に慢性的肺疾患に進行します。皮膚クリプトコックス症例は、皮疹などの皮膚症状を示します。脳髄膜炎症例では発熱や頭痛を示し、嘔気・嘔吐や項部硬直などの髄膜刺激症状、性格変化や意識障害などの神経症状が見られることもあります。

土壌など環境中に存在する真菌で、吸入や傷のある皮膚を介して感染します。ハトなど鳥類の糞中でよく増えて、感染源の一つになっています。

免疫力の低下している人は、公園や駅などの鳥類（ハトなど）の糞が堆積している所に近づかないようにしてください。飼育者は小まめに糞を掃除しましょう。

協会ニュース

令和5年度 通常総会を開催致しました

— 6月14日(水)名古屋観光ホテルで

協会では、予定通り、6月14日(水)午後3時より名

古屋観光ホテル3階「那古西の間」にて、令和5年度・



通常総会を開催致しました。

コロナ禍が沈静化の方向にあるとはいえ、予断は許されません。そこで、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上での開催とさせて頂きました。

総会付議事項は、①令和4年度事業報告及び決算報告に関する件②令和5年度事業計画及び収支予算に関する件のご報告③役員に関する件④その他でしたが、いずれも満場一致で承認されましたので、ご報告致します。

通常総会終了後、午後4時より、神谷英紀先生(愛知医科大学医学部内科学講座・糖尿病内科、教授)による講演「我が国における糖尿病の現状とその上手な付き合い方」を開催致しました。

講演会終了後、会場を「那古東の間」に移し、久しぶりの懇親会を行い、皆様和気あいあいのひと時を過ごして頂きました。

お忙しい中、多数の皆様にご出席頂き、心より感謝を申し上げます。

至学館高校の就業体験

協会では毎年、至学館高等学校の依頼で、同校生徒さんのジュニアインターシップ(就業体験)を受け入れています。今年も7月13・14日の両日、就業体験をしていただきました。また来年も、協会にいらしてください。お待ちしております。



インターシップを実施

— 中部大学から

協会では臨床検査技師を目指す中部大学の学生さんが8月21日から9月1日にかけて、延べ10日間、各部署で熱心に就業体験をされました。この体験が活かされることを心より願っております。

令和5年度

労働衛生管理者講習会を 開催致しました

開催致しました

令和5年度・労働衛生管理者講習会を次の要領で開催致しました。

開催日時

令和5年9月20日(水)、
14時00分～16時45分

会場

TKPガーデンシティP
REMIUM 名古屋ル
ーセントタワー16階(名古
屋市西区牛島町6-1)

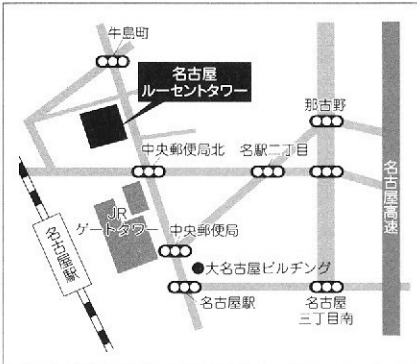
講演と講師

① 14時05分～14時50分(45分)
『最新の労働衛生の動向に
ついて』
愛知労働局 労働基準部健康課
山本祥喜 課長

② 15時00分～16時30分(90分)
『多様化する生活課題を抱
えて生きる労働者への健
康支援／育児と介護を巡
って』

名古屋市立大学大学院 看護学
研究科 地域保健看護学 教授
門間晶子 先生

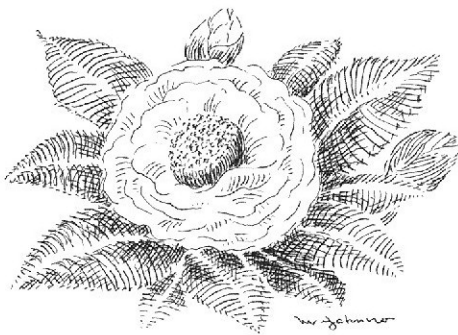
その後、質疑応答を行いま
した。



全衛連の功績賞、 奨励賞の受賞報告

全衛連では毎年、労働衛生活動に貢献があった全衛連会員の職員に、功績賞および奨励賞を授与しています。

今年度は、功績賞を早川剛(名古屋本部)、奨励賞を杉野洋司(大阪支部)が受賞しました。両職員は「受賞を励みに一層努力する」と語っています。



暑い！今年の夏は やっぱり猛暑でした！

気象庁によりますと、7月は平均気温が平年を示す基準値(1991～2020年の平均)を1.91度上回り、統計開始以降で最高を記録したということです。夏全体(6～8月)でも最高となる見通しとなりました。

気象庁の異常気象分析検討会では8月28日、7月後半以降の記録的猛暑について、太平洋高気圧の張り出しが強まったことに加え、持続的な温暖化の影響があったとする見解を示しました。

会長の中村尚・東大教授は記者会見で「今年の気温は歴代と比較しても圧倒的に高い。夏全体で見ても異常だった」と述べています。

9月に入り、朝晩の気温は下がりました。しかし日中の気温はまだ盛夏の延長です。熱中症にはまだまだ気を付けないといけませんね！

名古屋城の完全復元も記録があればこそ

協会統括本部長 三枝 永知 さえぐさ えいじ

私がお城好きになったのは、幼少期よりの時代劇ファンだったことと関係があると思います。時代劇の行き着く先はお城です。今ではカメラを片手に、暇さえあればお城巡りに明け暮れています。

お城の魅力は、まちまちの形態の美しさは勿論ですが、多くのお城は地形の特徴を活かして建てられているので、それぞれ独特の雰囲気を感じていることです。

まずは身近な名古屋城を眺めてみましょう。



諸説がありますが、別格の江戸城を除き、大阪城、熊本城と並ぶ三大名城に数えられています。名古屋城の五重の天守には金の鯨鯢が載せられ、「尾張名古屋は城で持つ」と言われたことは、ご存じの通りです。

名古屋城が築かれた所は那古野（なごや）と呼ばれ、いまも那古野（なごの）という町名が近くに残っています。

この名古屋城は、1945年の名古屋大空襲で、天守、小天守、御殿とも焼失しました。金の鯢鯢も無論焼失です。この日の大空襲は名古屋の夜空を真っ赤に染め上げた先人たちは語ります。

そして、2018年本丸御殿が復元完成。天守復元も決定しました。

さて本丸御殿や天守の完全復元がなぜ可能なのでしょうか？それは、空襲以前に写真撮影や実測を行い、正確な実測図が完成しているからです。

さらに、障壁画や障子、襖など、取り外しが可能な建具類を疎開させ、今日まで保管していたからに他ありません。

こうした計画的な記録保存は他に例がなく、城郭建築の復元においては、名古屋城が最も忠実な復元が可能です。しかし、完全

な復元にはまだ多くの問題が山積しています。これらをクリアして、2032年の完成が待たれます。

さて、私たちの健診でも記録が重要です。皆様の健康管理も定期健診のデータがあつてこそです。大切にしましょう。

